## 株式会社 勝部石材店

—これまでの足跡は。

明治時代から石材業をなりわいとしてきました。昭和30年に来待石の加工技術を習得し、採石から加工、販売までを一括して行う『勝部石材店』として創業し、現在は、墓石の製造や仏壇仏具の販売が柱です。国道9号沿いの広い展示場では、墓石、仏壇など約70本を展示しており、要望に合った商品をお選びいただけます。経済産業大臣指定の伝統的工芸品『出雲石灯ろう』の製造販売にも力を入れています。

代表取締役社長
勝部（かつべ）　勝義（かつよし）氏

# 出雲石灯ろう全国にPR

—仏壇や墓石に対する顧客のニーズは年々変化しています。

近年の住宅事情を踏まえ、洋風な部屋に設置しても違和感のないモダンなものなど、時代に合った仏壇をそろえるよう心がけています。昨年春には、仏壇公正取引協議会に入会しました。展示場では、仏壇の原産国や材質など協議会の規約に基づいて表示しており、安心して購入できます。墓石は、洋墓などさまざまデザインの要望にも柔軟に対応しています。

—4月には消費税の増税が控えています。

墓石は、公園墓地のタイプで50万円から80万円と一生に一度の高価な買い物です。生前墓や複数の墓をひとつにまとめたいなど、増税を前に多くの注文をいただいています。増税後の反動減が懸念されますが、墓石の修理や修繕などアフターフォローにも力を入れることで、長年にわたって信頼される経営を目指しています。

—今後の展望を聞かせください。

出雲石灯ろうは、高度経済成長期までは造園ブームで好調な売れ行きが続きましたが、平成に入ってからは、住宅事情の変化や後継者不足を背景に需要が減少し、売り上げに占める割合は1割ほどとなりました。現在は販路拡大を目指そうと、インターネットでの販売を計画しています。これからも、従業員一人一人が職人としての誇りを持って技術を磨き、お客さまに満足いただける品を作ることを使命に、まい進し、出雲石灯ろうの魅力を全国にPRしたいですね。

社屋外観（墓石・仏壇展示場）

### 会　社　概　要

| | |
|---|---|
| ◇所在地 | 松江市宍道町東来待1-3（宇佐美石油さんとなり）TEL 0852-66-0200 |
| ◇創業 | 明治初期 |
| ◇設立 | 1973年12月19日 |
| ◇代表者 | 代表取締役社長　勝部 勝義 |
| ◇事業内容 | 墓石販売　石灯ろう製造　仏壇・仏具販売 |
| ◇従業員数 | 18名 |

マイベストプロ山陰を検索

## くにびき農業協同組合

—松江市でも農業の高齢化が深刻です。

昨年、松江市内で20㌶前後を耕作している農業者が亡くなり、その農地を誰がどうするのかという問題が起きました。耕作者がいなくなった農地は耕作放棄地になります。病虫害の温床となり、水田の多面的機能も失われるため、土砂崩れなどの原因ともなります。放棄地の拡大を防ぐため、JAくにびきが仲介者となって、耕作者がいなくなった農地を担い手に紹介する取り組みを進めています。

組合長
井上嘉保留（いのうえかおる）氏

# ボタン販売が台湾で定着

—JAが直接、農地を耕作することも必要ですね。

今後、農地を中心になって守るのはJAになると思います。八雲町の八雲支店の職員はボランティアで農地の草刈りなどを始めました。自分で管理できなくなった高齢者からの評判が非常に良いと聞いており、うれしく思います。今後、JAが法人を立ち上げ、直営で農業を手がける方向を目指していきます。

—島根県内の11JAを統合した「1JA」が2015年3月に発足予定です。1JAができれば、JAによる直営農業もしやすくなるのでしょうか。

耕作条件が悪い放棄地などでの営農は、利益にはあまりつながりません。経営体力のある1JAが誕生すれば、直営農業にも取り組みやすくなることが期待できます。

—八束町特産のボタンや、東出雲町などで作られる干し柿やあんぽ柿の台湾への輸出が好調です。

ボタンは1月にも500鉢を輸出し、完売でした。電話予約で大半が売れるなど、すっかり松江のボタンが台湾で定着した印象です。縁起の良い「富貴の花」として、富裕層を中心に支持されています。単価を下げる努力を続け、より幅広い層に売り込んでいきたいですね。1月には、干し柿なども本格的に輸出し、用意した2千個の干し柿やあんぽ柿は完売でした。1JAで県内の他産地とも連携して輸出できれば、数量の問題も解決できると思います。農家の所得が向上するよう、今後もボタンとカキの輸出に取り組んでいきます。

ＪＡくにびき本店

### 組　合　概　要

| | |
|---|---|
| ◇所在地 | 島根県松江市西川津町1635-1 |
| ◇設立 | 1993年8月1日 |
| ◇組合員数 | 38,769名【2013年11月末現在】（正組合員10,099名 准組合員28,670名） |
| ◇役員数 | 理事　25名（うち常勤3名）　監事　8名（うち常勤1名） |
| ◇職員数 | 366名【2013年11月末現在】 |
| ◇関連会社 | 有限会社ＪＡくにびき協同サービス |
| ◇ホームページ | http://www.ja-kunibiki.or.jp |

## 株式会社 コダマサイエンス

—シロアリ駆除や防除の市場が頭打ちとなり、耐震診断・補修工事にも取り組んでいます。

「床下を診る」という共通点があり、力を入れてきましたが、取引のある工務店さんなどとバッティングするため、これからは、中古建物の構造や設備にどんな欠陥があるのかを調べる住宅インスペクション（診断）に取り組みたいと考えています。

「いつまでも暮らせる住まいのサポート」が我が社のモットーであり、不動産業者が仲介しやすく、買い主も不安を取り払うことができます。長期優良住宅制度を中古にも広げようという動きもあります。

代表取締役
小田（おだ）　隆弘（たかひろ）氏

# 中古の「住宅診断」にも力

—人材育成を重視し、ポリテクセンター島根で全男性社員を対象に、年末年始に6日間の研修を実施していますね。

柱や構造など木造住宅のリアルな知識を深めるのに役立っています。また、実行中の中期計画では、若い社員の育成に取り組み、中堅管理職に指導させています。ただ、思ったほどの成長が見られず、今年は管理職をコーチング研修に参加させ、人の育て方を学ばせます。

—人材を生かすには、社内の環境整備も大切です。

今年6月には、私が入社して20年になります。節目であり、老朽化した鳥取と益田の両営業所を建て替える計画です。営業所別の損益計算を取り入れているため、利益率を考えるあまり、管理職が守勢にまわりがちな傾向にあります。営業所のリフレッシュは、社員のモチベーションを高めます。

—目指すべき会社の姿をどう描いていますか。

会社とは社員の家族、お客さま、取引先、地域などかかわるすべての人が幸せになるための道具です。社員の幸せは家族あってのものですから、一緒に夕食がとれる退社時間の定着、ローンを組んで持ち家を建てられる給与の支給に努めています。お客さまには、コダマ会の会報を年2回お届けするなど、安心感を育んでいます。地域の皆さまからは「こんな会社があったらいいな」と思われるように励んでいます。

松江本社社屋

### 会　社　概　要

| | |
|---|---|
| ◇所在地 | 島根県松江市西嫁島二丁目8-23 |
| ◇設立 | 1976年4月 |
| ◇資本金 | 4,000万円 |
| ◇代表者 | 代表取締役　小田 隆弘 |
| ◇従業員 | 76名（役員含む） |
| ◇事業内容 | 建築物害虫防除、蟻害腐朽検査、建築物防腐処理施工、ゴキブリ・ネズミ等防除、住宅環境設備（床下換気ファン・床下防湿施工）、耐震診断、耐震改修工事 |
| ◇営業所 | 松江、江津、益田、隠岐、鳥取、倉吉、米子、広島 |
| ◇ホームページ | http://www.kodama-s.co.jp/ |

## 小松電機産業株式会社

—高速シートシャッター「happy gate 門番」システムに新しい展開がありました。

従来よりコンパクトで設置がしやすく、開閉速度も速くなったため、冷暖房や防塵の効果が高まりました。工場、倉庫、商業施設の高度化が進むなか、空間価値を創造する「happy gate 門番」をエアシャワー、エアカーテン、コンベアライン等に組み込むなど新たな市場が生まれつつあります。

代表取締役
小松（こまつ）　昭夫（あきお）氏

# 画期的な商品で社会貢献

—クラウド総合水管理システムやくも水神もさらに進化しました。

2000年より出雲市から始まり、2003年から松江発のプログラミング言語Rubyで構築し、全国314自治体の7050施設で採用いただいています。高価な中央監視装置が不要で、上下水道・河川の水位、水門、消雪施設などをタブレットやスマートフォンでリアルタイムで確認し、適切な管理を効率よく行えます。水の社会インフラ強靭化対策に合わせて、コスト削減が大きな社会問題になり、唯一10年の実績を持つ「やくも水神」の検討が自治体の必須要件になってきました。「やくも水神」を採用いただいた中規模の長崎市、小規模の兵庫県多可町は成功モデルとして、国土交通省のホームページで紹介されています。

—いずれも、地方発の画期的な商品であり、熱烈な支持を得ています。

ありがとうございます。社是「社業を通じて社会に喜びの輪を広げよう」のもと、イノベーションの風を生かし、社会問題を経営資源ととらえ、お客さまと共に開発を進めた成果だと思います。

同時多発的に問題が発生する時代を迎え、このままでは日本はもとより朝鮮半島、アジア、世界が混乱に向かうという強い危機感があります。日本の発祥地ともいわれる、この地域の底力が試されています。

本社社屋

### 会　社　概　要

| | |
|---|---|
| ◇所在地 | 松江市乃木福富町735-188　松江湖南テクノパーク内　TEL 050-3161-2490 |
| ◇設立 | 1973年2月 |
| ◇資本金 | 1億円 |
| ◇代表者 | 代表取締役　小松 昭夫 |
| ◇従業員数 | 80名（2014年2月現在） |
| ◇事業内容 | シートシャッター「門番」と総合水管理システム「やくも水神」 |
| ◇関連会社 | 小松コリア |
| ◇ホームページ | http://www.komatsuelec.co.jp/ |

## 山陰ケーブルビジョン株式会社

—開局28年になります。

もっと多くの放送を見ることができたら面白いのでは、という気持ちから仲間と会社を設立しました。1986年の開局で、ケーブルテレビという名称もまだ一般的ではありませんでした。現在は、松江市の「マーブル」と安来市の「やすぎどじょっこテレビ」の放送サービスと、インターネット接続やIP電話などの通信サービスが業務の二本柱。放送サービスの視聴世帯数は両市合わせて約52000世帯です。

代表取締役社長
進藤（しんとう）　正英（まさひで）氏

# 自主制作番組で地域密着

—自主制作番組は、地域に密着した内容ですね。

細かいニュースを発信しているからこそ、お客さまに支持され、生き残れているのだと思います。全国レベルの大きな放送局では流れない、流せない情報です。地元のことをよく知ることで、住む場所について誇りを持って語ることができます。その手助けになりたいのです。

地域ニュースや町歩き、人物紹介など番組内容はさまざまです。各地のケーブルテレビ間での連携も進んでおり、他地域の観光情報番組なども放送しています。半年に一度、視聴率に当たる接触率を調べ、人気のある番組の放送時間を増やすなどして、視聴者のニーズに応えますが、あまり人気がない分野であっても、番組をなくすことはしません。スポンサーに縛られない、ケーブルテレビだからこそ出来ることです。

—今後の取り組みをお聞かせください。

放送サービスの視聴者がBSデジタル放送を見るためには、通常はセットトップボックスが必要となります。これまでは買い取り・レンタルとも有料でしたが、今春から一部を除く松江市で無料で貸し出しています。BSデジタルに魅力ある番組が増え、みなさんに見ていただきたいという思いで、腹をくくって決断しました。また、インターネット以外の通信事業についても考えています。

値上げはせず、サービス内容を増やして、付加価値を上げていきます。お客さまにより喜んでいただけるケーブルテレビを目指したいですね。

本社社屋

### 会　社　概　要

| | |
|---|---|
| ◇所在地 | 〈マーブル〉島根県松江市学園一丁目2番27号　〈やすぎどじょっこテレビ〉島根県安来市汐手が丘16番28号 |
| ◇設立 | 1984年2月20日 |
| ◇資本金 | 2億4800万円 |
| ◇代表者 | 代表取締役社長　進藤 正英 |
| ◇事業内容 | 放送サービス、インターネット接続サービス |
| ◇ホームページ | 〈マーブル〉http://www.mable.jp/　〈やすぎどじょっこテレビ〉http://www.dojyokko.jp/ |